

令和5年竹田市教育委員会第10回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和5年10月5日（木）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員
教育長 志賀 哲哉
1番委員 佐藤 恵
2番委員（教育長職務代理者） 吉野 聖子
3番委員 岡 茂樹
4番委員 甲高 幸一
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名
教育総務課長 野仲 芳尊
学校教育課長 渡邊 幸美
生涯学習課長 佐藤 俊郎
まちづくり文化財課長 古田 卓
竹田中央学校給食共同調理場長 甲斐 正寿
歴史文化館長 佐藤 晃洋
事務局員 教育総務課課長補佐 羽田野京子
- 6 議事日程
(1) 会議録の承認 第9回定例会会議録
(2) 教育長報告
(3) 審議事項
(4) 報告事項
報告第 7号 令和5年度竹田市教育関係予算9月補正について
(5) 審査事項
(6) 協議事項
(7) 連絡事項
(1) 10月幼・小・中行事予定表
(2) 10月教育委員会関係日程（予定）表
(3) 今後の主な予定
竹田市教育長・教育委員学校訪問について
(8) その他 各課から
(9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

[開会時刻：午後3時00分]

- 野仲教育総務課長 委員の出席状況でございます。教育長及び委員4名出席、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
- 志賀教育長 それでは、ただいまから第10回定例会を開催します。第9回定例会の会議録はすでにお配りしていますが、質疑、修正等はありませんか。
- 委員 (「はい。」の声)
- 志賀教育長 それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。
- (署名)
- 志賀教育長 次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 それでは前回の教育委員会第9回定例会以降、教育長が出席しました会議・諸行事等について報告いたします。9月6日・7日、議会本会議の一般質問。8日、里見奨学会図書費贈呈式。9日・10日、第76回県民スポーツ大会。11日、竹田市青少年育成市民会議第1回理事会・総会。12日、議会本会議・予算特別委員会、及び全日本ジュニアテコンドー選手権出場報告会。13日、第2回竹田市表彰委員会、及び全国ラグビーフットボール大会出場報告会。14日、議会・決算審査特別委員会。15日、県民スポーツ大会竹田市選手団解団式。16日、南部幼稚園・小学校運動会。17日、豊岡小及び祖峰小運動会。19日、たきれん写真コンテスト審査。20日、竹田市歴史的風致維持向上協議会。21日、第7回校長・所長会議。22日、議会・社会文教常任委員会。23日、直入小運動会、宗像健一氏講演会、及び第3回竹田市トライアルフェスタ。24日、村田隆志氏講演会。25日、声楽コンクール第2回運営諮問委員会、及び全九州レディースバドミントン大会出場報告会。26日、議会本会議最終日。27日、定例課長会議、及び第77回竹田市駅伝競走大会打合せ会議。29日、九州地区英語教育研究大会に向けた授業研究会。10月2日、給食運営審議会。3日、ソラシドエア航空教室、及び第2回教頭会議。そして、本日5日、竹田市要保護児童対策地域協議会代表者・実務者合同会議、及び教育委員会第10回定例会。以上です。
- 志賀教育長 教育長報告に対する質疑等ありませんか。それでは、次に移ります。本日、審議案件はございませんので報告事項に移ります。報告第7号、令和5年度竹田市教育費予算9月補正について、初めに各課から説明を行い、すべてが終了した後に質疑を受けます。それでは、まず教育総務課長をお願いします。
- 野仲教育総務課長 それでは説明資料の2ページをご覧ください。先般の議会、9月定例会において議決・承認をいただいた補正予算、まず教育総務課に関係する部分を報告いたします。
- 歳入の財産貸付収入の24万円は、旧都野中グラウンドの貸付による収入見込み額を計上しております。歳出の部の教育委員会諸費、補正額の計上はありませんが、第8回定例会の折に予算要求として、教育委員交代に伴う報酬日割り計算での5千円不足分を補正するとしておりました。これは年度末に予算流用で対処することと

し、補正の増額はなくなりました。次に事務局費ですが、小中学校のホームページについて、県及び市町村で共同運用している関係で、サーバーのOS更新にかかる負担金1,080千円であります。なお、この費目の中で、前回、職員健康診断委託料を市長部局へ予算組替えを行う説明をしましたが、組替えは行わず現状の科目のまままで執行することとし、補正の減額部分はなくなっております。次の小学校管理諸費、この費目も補正額の計上はありませんが、コピー機賃借料5千円の不足分を要求しておりましたが、これも年度末での流用対応に変更のため予算増額はなくなりました。最後に、幼稚園運営費です。竹田幼稚園において、支援を要する園児への対応として副担任を1名、会計年度任用職員の配置をするための補正増額1,422千円です。なおまた、この費目の中で、前回、幼稚園設置のAEDについて、リース契約が満了するので購入による機器更新に切り替えたいとして説明しましたが、査定の結果、これまでどおりのリース契約で対応することとし、予算計上は再リース契約をする際に予算に計上することといたします。歳出補正の合計額は、2,502千円となります。教育総務課にかかる内容は以上です。

志賀教育長

次に、渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

学校教育課です。3ページをご覧ください。歳入についてです。「帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業」によるもので、国・県より3分の1ずつの補助になります。次に、歳出です。10款2項2目、10款3項2目、ともに「帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業」によるものです。国・県の補助がそれぞれ3分の1ずつあり、小学校15万9千円、中学校30万1千円の補正を要求し承認されております。小学生2人においては、以前の学校では他の生徒と一緒に学習や教育活動ができていなかったとのことですが、竹田へ来てからは欠席もなく登校し、笑顔でおしゃべりする姿も見られるようになり、通常の学校生活が送れていると伺い、こちらも嬉しい限りです。一方、中学生においては、夏休みに母国に一時帰国し、その後、日本へはまだ戻ってきておりません。

志賀教育長

佐藤生涯学習課長。

佐藤生涯学習課長

はい。4ページをお開きください。歳出のみです。10款5項2目、事業番号345人権部落差別解消教育諸費で、社会教育指導員の通勤手当を104千円増額しています。次に、10款5項3目、事業番号350公民館・分館管理運営費で、修繕料と庁用備品購入費で、446千円増額しています。次に、事業番号356公民館運営事業費、久住支所の空調配管凍結防止工事で1,254千円増額しています。次に、事業番号357公民館運営事業費、直入支所の会計年度任用職員、主事補の通勤手当として120千円増額しています。次に、10款6項2目、事業番号401体育施設管理費、久住支所分で、クロスカントリーコース敷地内倉庫取壊しと久住総合運動公園照明灯外撤去工事で5,932千円増額しています。次に、事業番号402体育施設管理費、直入支所分で、会計年度任用職員報酬、期末手当、共済費を増額、通勤手当を減額し、併せて直入総合運動公園トイレ洋式化で、計1,647千円増額しています。次に、事業番号406海洋センター運営管理費の修繕料と工事請負費を1,249千円増額しています。以上です。

志賀教育長

次に、古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長	はい。まちづくり文化財課 5 ページでございます。10 款 5 項 9 目 380 岡城跡管理事業費ですが、賄方トイレの設計及び工事に 978 万 2 千円を計上しております。洋式化の整備ということがメインでございます。極力急いで行って、JR デスティネーションやインバウンドの動きに対応したいと思っております。それからもう 1 件、岡城跡駐車場トイレの浄化槽のポンプ修繕費に、105 万 4 千円計上しております。続いて 10 款 5 項 11 目ですが、整理作業員の期末手当の金額に不足が生じますことから、発掘関係二つの補助事業の間で調整をしております。事業番号 925 から 1469 の方へ組み替えという形で対応いたします。最下段は、要求時の説明後に追加したものでございますが、8 月の台風 6 号による土砂崩れで、滑瀬坂の中段以降に土砂が崩落しておりますので、これの除去ということで 23 万 5 千円を計上いたしました。合計 1107 万 1 千円を上程し、可決をいただいたところです。
志賀教育長	次に、佐藤歴史文化館長。
佐藤歴史文化館長	歴史文化館です。6 ページをご覧ください。歴史文化館運営管理費について、火災等の非常時に電源が落ちてしまった場合に、トラックヤードのシャッターを外から開くための非常電源装置のバッテリー更新のため 12 万 3 千円。また、高所の空調機や照明の点検に使用する電動リフトの保守点検のため 22 万 9 千円。続いて、特別展示事業費について、美術専用車を使用して運搬しなければならないコレクションの御寄贈に伴う運搬費用 50 万円。合計 85 万 2 千円を増額しております。以上です。
志賀教育長	甲斐給食調理場長。
甲斐給食調理場長	学校給食共同調理場です。資料の 7 ページをご覧ください。歳出のみとなっております。10 款 6 項 3 目 913 事業の中央学校給食調理場運営事業費の関係です。手数料につきまして 15 万 4 千円を増額しております。これにつきましては、中央調理場の配管が詰まってしまって、逆流をするというような状況がございます。これまでは、何とかいろんな方法で、配水管の後ろの方から取ったりとか、上の方から流したりということで何とか除去できていた部分もありますけども、どうしても完全に除去できないところがございます。それにつきましては、空調の室外機がちょうど配管の上、蓋の上に乗っかっているというところがございますので、それにつきましては、今回、工事請負費ということで、49 万 5 千円の移設の工事をする予定で増額をしております。合計 64 万 9 千円を増額となっております。調理場につきましては、以上でございます。
志賀教育長	はい。全体を通して質疑等ありませんか。 ないようでしたら、報告第 7 号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。それでは次に、協議事項はございませんので、連絡事項に移ります。教育総務課長、説明をお願いします。

はい。はじめに、連絡事項（１）、10月の幼稚園・小・中学校の行事予定表につきまして、資料の3ページをご覧ください。10月3日、ソラシドエア航空教室。4日、都野小の避難訓練。5日、都野小での「飛び出せ学校」。これは大分合同新聞記者と一緒に新聞づくりに取り組む企画です。6日、竹田小・豊岡小・城原小の修学旅行、竹田幼稚園の火災避難訓練、及び南部幼稚園の親子バス遠足。7日から8日にかけて、大分県中学校新人陸上競技大会。11日、豊岡小のサッカー教室、及び城原小・荻小4年の生活排水出張教室。13日、城原小・緑ヶ丘中の不審者避難訓練、及び竹田幼稚園の親子バス遠足。14日から15日にかけて、野球・バスケットボール・剣道競技の大分県中学校新人大会。17日、祖峰小の火災避難訓練、及び竹田市中体連ロードレース大会。18日、荻小のアウトリーチ公演。19日、白丹小・久住小・直入小のドローン体験授業。20日、菅生小のアウトリーチ公演。21日から22日にかけて、バレーボール・バスケットボール・テニス・卓球競技の大分県中学校新人大会。24日、竹田幼稚園の芋掘り。25日、南部幼稚園の避難訓練。28日、市内4中学校の文化祭。

続いて、次のページ、4ページをご覧ください。10月の教育委員会関係日程（予定）表でございます。明日、10月6日、直入中での竹田人権・部落差別解消教育研究大会。10日、都野小・久住小・白丹小・菅生小への教育長・教育委員学校訪問。12日、城原小・祖峰小・竹田中・学校支援センター・給食調理場への学校訪問。13日、第77回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール、及び都野小での竹田人権・部落差別解消教育研究大会。14日、岡城清掃の日。16日、第8回校長・所長会議。17日、御客屋敷指定管理者選定委員会、岡の里名水マラソン第2回実行委員会、及び竹田市中体連ロードレース大会。19日、九州都市教育長協議会定期総会・研究大会。21日、竹田ライオンズクラブ結成60周年記念式典。23日、竹田小・竹田幼稚園・直入小・直入中への学校訪問。26日、定例課長会議。30日、豊岡小・南部幼稚園・荻小への学校訪問。31日、竹田高校の未来を輝かせる会第2回会議。11月3日、第75回画聖「田能村竹田」先生を偲ぶ美術祭表彰式、令和5年度竹田市・竹田市教育委員会功労者表彰式、及び第35回さとうよしみ竹田童謡祭。6日、教育委員会第11回定例会。

次のページ、5ページから、教育長・教育委員の学校訪問についてでございます。従前の例のとおりでございますが、人員は教育長と委員4名、職員2名の計7名で訪問いたします。詳細の日程・集合時間等は次の6ページをご確認いただきたいと思います。現地では小学校・中学校で概ね60分、幼稚園35分、学校支援センター30分の滞在としております。その他教育機関、サフランと調理場は45分と定めておりますが、今回、現地では共に1時間を確保しました。当日の内容は、学校経営等の説明、授業参観・校内（施設内）視察、職員紹介・意見交換としております。昼食については、午前中最後の学校にて給食をいただく予定です。

資料1ページに戻っていただきまして、(4)今後の主な予定です。今、ご説明いたしましたとおり、10日からの学校訪問の内容を記載しておりますが、その間に、③10月15日（日）、第77回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール表彰式。次のページ、2ページをご覧ください。⑥⑦⑧といずれも11月3日の行事ですが、まず田能村竹田先生を偲ぶ美術祭特別入賞者表彰式、それから竹田市功労者表彰式、そして「佐藤義美賞」竹田童謡作詩コンクール表彰式があります。それぞれ、担当課から改めてご案内をさせていただきます。⑨教育委員会、第11回定例会は11月6日（月）15時から、本庁議室にて予定しております。学校訪問は省略いたしまして、⑩教育委員会第12回定例会は12月5日（月）15時から、本庁議室で開会の予定であります。なお、この日は例年どおり、定例会終了後に人権研修を計画してお

ります。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長

はい。それでは質疑等ありませんか。
では、連絡事項についてはよろしいでしょうか。それでは、各課からお願いしたいと思います。まず、野仲教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。それでは教育総務課から旧久住中・都野中の跡地活用の関係について、お知らせいたします。両学校の跡地・施設の管理については、市の所管としては、財政課の方に移っております。財産活用推進室という係が新設されました。そこが中心となって、現在、それぞれの学校で跡地活用検討委員会を立ち上げ、協議を進めているところです。先日、両学校校区の地区で、地元の皆さん方のアイデア・要望を聴こうと、それぞれ意見聴取会が開かれております。両日ともに、岡委員が参加くださっておりました。ありがとうございました。両方の意見聴取会、いずれも、当日の参加者は非常に少なかったんですが、貴重なご意見をお寄せいただきました。
久住中にかかる意見聴取会では、若者が定住できるような雇用環境を整えるための企業誘致が必要である、全国の活用事例を参考にして慎重に進めてはどうか、就労と跡地活用は切り離して考えるべき、第3セクターなどが主体となってキャンプ場・合宿所などコストの掛からない利用はどうか、また防災拠点としての活用、校舎を解体して更地にしてはどうかなど多くのご意見が出ました。都野中にかかる意見聴取会においても、ほぼ同様の意見が出ましたが、隣接する久住高原高校との交流、生徒が作る農産品の販売所、あるいは夏合宿なども盛んなことから、簡易宿泊施設としての活用、農業・畜産関係の大学研究所として一部を利用してもらったり、複合的な利用を考えてはどうかなどの意見が出されました。両意見聴取会ともに、最終的には、企業誘致という意味で、利活用の全国公募を並行して行っていく方が良いとの意見集約がされたところです。今後、この会での意見なども踏まえ、それぞれの活用検討委員会で協議が進んでいくことになると思います。教育総務課からは以上です。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。まず、9月の小学校運動会への参加ありがとうございました。暑い中での運動会でしたが、各小学校、こまめに休憩を入れる等、熱中症対策に工夫して取り組んでおりました。また、10月10日から始まります学校訪問もどうぞよろしくお願いたします。学校教育課からは3点あります。
まず、1点目は、「教育県大分」創造に向けた地域別意見交換会 in 竹田についてです。(案)と書いております資料をご覧ください。期日は12月15日金曜日の午後となっております。竹田中学校への学校訪問とその後は、テーマに沿った意見交換会となっております。参加者は、県の教育長、教育委員、教育次長等教育委員会関係者、竹田教育事務所関係者、竹田市教育委員会関係者、竹田市立学校職員等となっております。併せて、夕方には懇親会も予定されております。お忙しい時期とは思いますが、ご予定に入れていただき、ご出席をお願いいたします。
2点目は、前回ご質問いただいた久住小学校の英語授業研究会についてです。11月14日1時半より、久住小学校の6年生の教室で授業研究会が行われます。小中の接続もかねて、中学校の英語教員も参加いたします。ご都合がつけば、ゼ

ひ、ご参加ください。

3点目は、不登校児童生徒の2学期の状況についてです。9月から学校へ通えるようになった児童生徒が4名、1学期はサフランへも行けていなかったが、サフランへ通室するようになった児童生徒が3名、また運動会等の学校行事に参加できたという児童生徒が2名おります。竹田市全体としては、よい2学期のスタートが切れています。今後、中学校では修学旅行や受験等が待っています。不登校傾向にある児童生徒が自分自身のことについて考え、前進する機会にできるよう、学校へも指導をしてまいります。

志賀教育長

佐藤生涯学習課長。

佐藤生涯学習課長

はい。生涯学習課からも3点です。先ほどの連絡事項の3番からなんですけれども、表彰式のご案内について、連絡事項で載せていただいています。それ以外の部分で、10月13日に18時から開会式を行います。それと14日が13時から予選、15日の11時から本選で、12時半から、前年度1位受賞者のウィーン留学報告演奏会を行って、13時40分から表彰式ということになっています。今年は、北は北海道から南は沖縄まで、32名の音楽家を目指す高校生が、竹田にお見えになります。続きまして、連絡事項の6番です。田能村竹田先生をしのぶ美術祭です。実は本日、審査会を行っております。3,400点を超える作品の中から、書、絵画それぞれ27作品の文部科学大臣賞や大分県知事賞等の特賞を選考しているところです。特賞作品は全部で54作品あるんですけれども、グランツたけたで10月末から展示を行います。それと8番、竹田童謡作詞コンクールの関係です。表彰式は3時半から行います。続けてRENTARO室内オーケストラメンバーによる童謡コンサートを4時半から行います。あわせて、大分県教育委員会との共催で、本との出会い広場ということで、100冊以上の絵本の展示、読み聞かせイベントをグランツたけたの創作広場の方で行います。生涯学習課からは以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。まずですね、教育委員会の日程にもございましたが、岡城清掃の日、10月第2土曜日ということで決めておりますので、予定通り14日に九州電力さんの協力のもと、市民ボランティアを募集して行います。今年度、音楽コンクール等も重なっておりますので、なかなか出席が厳しいのが現状なんですけれども、予定通り行いますので、お知りおきいただければと思います。

もう1点、お手元に落門の滝の報告書を置かせていただきました。駅の裏の崖面を先週から除草伐採しておりますのでお気づきの方もいらっしゃるかと思いますが、市が昨年後半からまとめた報告冊子でございまして、これを作って、水面下で準備を進めて参りました。2004年から制度化されました名勝の登録制度に則りまして、国の登録記念物への登録についての審査を今文化審議会が行っております。巻末に挟んでおりますのが文化庁の報道資料なんですけど、これの通り実現が確実ということになってきましたので、あらかじめお知らせをさせていただきます。10月20日解禁ということで、市の方で対応いたしますが、現在この動きを承知してるのは行政関係者と地権者のみということでございます。しかるべきアナウンスを行いますので、この日までは一応ご内密にお願いをしたいと思います。名勝といいますと、県指定の納池公園、そして市指定は

松並木などが3件指定をされており、また、今竹田市にある登録名勝としては、白水の滝がございます。これに、今回落門の滝が追加されるというような形になりました。内訳等は、資料の中に少し数的なものも載せておりますのでご覧いただければと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

歴史文化館です。展示について連絡させていただきます。10月22日(日)まで、企画展「器～竹田の器と食文化～」展を開催しています。展示では、主に竹田で実際に使用された器に焦点を当て、縄文時代からの形・活用・価値の変化とともに、岡藩時代に武家や商家の膳で活用された器やそこに盛られた食材、及び茶の湯で活用された器などについても紹介しています。多岐にわたる「器」の世界をゆっくりとご覧いただければと思っています。続いて、10月28日(土)から、秋季特別展「羽儀(うぎ)を整ふー南画に描かれた鳥たちー」展を開催します。田能村竹田が鶴や雀たちを描いた重要文化財の名品を生誕地にて「里帰り展示」とともに、竹田以降の南画家が様々な鳥たちを描いた多彩な作品約30点を紹介し、画家の鳥たちに寄せるまなざし、創意工夫に満ちた表現をご覧いただこうと考えています。よろしくお願ひいたします。

志賀教育長

甲斐給食調理場長。

甲斐給食調理場長

はい。給食調理場から、2点ほどご連絡したいと思います。まず1点目は、学校給食費の関係でございます。令和4年度に給食費が統一されておまして、幼稚園児が4万5,600円の年額、それから小学生が4万6,800円、それから中学生が5万4,000円という形で統一されておりますが、昨今の物価高騰の影響がございまして、昨年、それから今年度も、国の財源をいただく中で、給食費の賄い材料を何とか確保しているという状況でございます。次年度を考えた場合に、1,100万円ぐらい不足が生じますので、その件につきまして先月27日に、市長・副市長を初めとしまして、庁内で協議をさせていただきました。その中で、次年度の給食につきまして、据え置きでいきたいという方針になりました。それには県下の状況なんです、他市の状況で、来年度値上げするところがまずないと、まずどこの市町村も、賄い材料等は厳しい状況にあるが、値上げは据え置いているという状況がございまして、それとは別ですけども、給食費の無償化ということで、現在3市が本年度までに実施しておまして、来年度は新たに大分市、日田市が実施の予定というふうに聞いておりますので、その辺りを考えても、このご時世の中での増額というのはかなり厳しいという状況がございまして、1,100万円という金額を、月額に割りますと、大体月額500円から600円ぐらい上がるような形には試算ではなかったんですけども、今まで給食費を統一するまでに、合併後、ずっと協議して参りましたが、年間100円ずつを調整するのもかなり時間がかかって、令和4年度から直入調理場、それから久住調理場、竹田中央調理場の三つの調理場の中の給食費等もやっと統一できたような状況もございまして、一応、来年度は据え置きの状況で、実施するという予定でございます。

続きまして、もう1点目が異物混入につきまして、先月、9月にですね、2件ほどございまして、両方とも虫の混入ということでございまして、そのうち1件につきましては、調理場内の職員が見つけまして、学校の方には提供していな

い状況で早期発見しております。もう 1 件につきましては、小学校の方で発見されまして、それはコッペパンの中に虫が入っていたというような事案が、発生しております。児童の方は、それを見つけて食べなかったという状況で、健康上の被害はありませんでしたが、原因究明を納入先の県の学校給食会を通じて、やはり製造元が、パン屋さん、白滝屋さんになるんですけども、そちらの方に確認しまして、県の給食会の方も立ち入り検査をしたということで、製造工程で虫がパンの中に、パンにつく虫っていうのがいるようですけども、そういう場所が発生しております、それを、衛生管理上、綺麗にし、それなりの再発防止を県の給食会の方からも指導したというような事案がありましたので、この異物混入 2 件につきましてご報告をいたします。調理場は以上でございます。

志賀教育長

では図書館について教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。先日、大分合同新聞にも取り上げられましたが、フレンドシップフォース大分から図書の寄贈をいただいた件をお伝えいたします。今回いただいた図書は、世界の建築物や料理などを紹介した「世界がわかる図鑑」全 4 巻です。フレンドシップフォースの活動理念は国際交流であります。子ども達にも、広く世界に目を向けてほしいという願いを込めての寄贈でありました。実は、昨年も同団体から、図書の寄贈を受けておまして、前回もやはり、世界を主題にして、「地球の歩き方」という株式会社が監修した「旅するように、世界が分かる」といったタイトルの図書をいただいております。今回の図鑑と合わせて、これらの本を一人でも多くの子ども達が手に取って、自分を取り巻く世界に関心を持って、将来、世界中の人々と交流し、自分の世界そのものを更に広げていってほしいと期待をしているところです。図書館からは以上です。

志賀教育長

それでは、ご意見、質問等ありませんか。
ではないようですので次に、教育委員の皆様から、ご意見、感想等があれば、いただきたいと思っております。佐藤委員からお願いします。

佐藤委員

9 月 16 日、荻小学校の運動会の応援に行ってきました。もう 9 時頃から気温がどんどん上がる暑い土曜日だったんですが、私が挨拶の中でも述べたんですけど、今年で 6 度目、応援に行くと 6 度目になります。あの頃 1 年生だった児童が、そして最高学年 6 年生になって、ちっちゃかった子どもが優勝旗を持って、立派に入場行進をしてくる姿であったり、負けて悔しくて泣いて寝そべっていた子どもが、3 位に入ってバトンをつなげば次の子が必ず抜いてくれるんだっていうそういう思いを持ちながら、運動会に取り組む、そういう成長、6 年間の成長が見れたとてもいい運動会だったなと思えました。子ども達よりも、先生方が真っ黒に日焼けをされて、今年の暑さを物語ってたのかなと思っておりますが、練習の方法であったりやり方であったり各学校で工夫をされていると思っておりますが、今年が特別暑いのか、来年以降もまだ続くのかわからないですが、やり方を確立していくのと、やっぱり時期をもう 1 週間遅めるのか早めるのか、天気や地域の行事などの都合もあるとは思いますが、そういうことを、1 年 1 年、その年の様子を見て運動会をすると、先生たちのご苦労も少しは違ってくるのかなっていうふう感じたので、また来年以降、ご検討いただければなと思っております。以上です。

志賀教育長

吉野委員お願いします。

吉野委員

はい。質問が一つあります。学校統合についての質問ですが、今年度、令和5年度末に閉校して、令和6年度から統合するということが、案に上がっている学校が複数あるかと思いますが、現在は継続的に説明会や意見交換会を重ねていただいている段階だと思うんですが、今年度の閉校に関しては時期的に間に合わないとか無理になるタイミングっていうのが、いつかあると思うんですが、それがもうそろそろなのではないのかなというふうに感じています。その辺のところは実際どうなのかっていうのと、それについて、今年度どうするかというのが、はっきりもう今年度はできないという時期になった時に、それを当事者というか、関係する学校の保護者や地域の方に、お知らせする機会があるのかどうかということをお尋ねしたいと思います。

志賀教育長

では岡委員お願いします。

岡委員

はい。一つ今給食費のお話で、1,100万円の不足について据え置きをされるというお話を聞きまして、個人的には、すごくよく英断をしていただいたというふうに思いつつも、やはりなかなか財政的な運営厳しいなと感じています。先日の朝日新聞なんかでも広島市の方ですか、給食提供業者が急に提供をストップしまして、混乱をきたしているとニュースも出てましたけども、やはり安定供給が第一ということもあって、金額を上げざるを得ない時には、やはり通っていくタイミングもいつかは必要かなという気がしております。

それからもう一つの課長が仰ってました、私が9月に久住中と都野中の統廃合の跡地利用について意見交換会に出席をして参りました。いろんな制約条件がある中ですので、起死回生の妙案が出たわけではないんですけども、皆さんやはり真剣に地域への思いを語られていたなという印象があります。実は先日久しぶりに久住中学校の跡地に立ってみまして、半年前はみんなで校歌を歌って風船を飛ばした場所が今、残念ながら寂しい姿でした。私自身も統合自体は間違ってたかなと思うんですけども、やはり跡地の利用をいかに進めていくかというのは、これから大きなテーマだと思いますし、それをうまく進めていけるかどうかというのが、今後の学校編成の推進に、おそらく大きな影響を与えるんじゃないかと考えてます。野仲課長が仰ったように、これから先、検討委員会とそれから財産活用推進室が両輪となって取り組んでいくと思うんですけども、教育委員会としても、例えば、総合教育会議などの場を通じて、横断的に情報共有をして、いわゆる廃校イコール地域の衰退というような行動に結びつかないような、いわゆる抗う手だてを講じていくことが大事ななというふうに思ってます。公募、企業の公募もいいんですけども、個人的には例えば、検討委員会のメンバーの方々が実際の廃校活用の現場を視察するための予算づけをして、成功事例や失敗事例を学んでもらって、それを市のノウハウとして蓄積していきながら、少しでも地域の活性化につなげていくというような前向きな支援を少し時間がかかってもいいと思うんですけども、進めていくことが大事じゃないかなというふうに感じました。以上です。

志賀教育長

では甲高委員お願いします。

甲高委員

はい。私からも運動会の感想だけ述べさせていただきます。運動会について豊岡

小学校に行かせていただきました。前にもちょっとお話をしたんですが非常に和やかなムードでの運動会で、もう地域と一体になってるような感じの運動会がすごく印象に残りました。今年はコロナ禍明けっていうこともあって、私たち来賓の競技もあり、玉入れに参加させていただいて、来賓は来賓だけになっての玉入れだったんですけど、久しぶりに玉入れもできてすごく楽しい運動会だったなという感想があります。

次に落門の滝の名勝についてなんですが、昔から地元に住んでるもんですから、今回この名勝ということで登録されるというと非常に嬉しいし、身近な滝がそういうふうに認められて本当にありがたいなと思ってます。まず、早く公表できるようになると嬉しいなど。それまでちょっと我慢していきたいと思います。以上感想を述べさせていただきます。

志賀教育長

はい。それでは学校統合に関する質問もありました。課長から回答をお願いします。野仲教育総務課長。

野仲教育総務課長

吉野委員からご質問がありました統合の関係でございます。先般、議会で議員の方にも進捗状況を説明せよということで要請がありまして、全協の席でお話をしたところであります。残る城原小、白丹小、直入中の3校にかかる状況をお伝えしたところですが、吉野委員が仰るようになかなか大きな進展はみられていない状況であります。もう10月に入りまして、今年度も残すところ半年となりましたので、現実的などころで言いますと、閉校準備等は厳しい状況になっていると思います。これまでの都野中の例で申し上げましても、7月27日でしたか、統合が決定をされて、それから閉校の準備スタートということでございました。それに比べましても、ちょっと期間的には厳しい状況にあります。議員の皆さん方にもお伝えしましたが、残る3校につきましては、当初の計画どおり統合検討委員会、まだ実は立ち上がっていないので、これはもう早期に立ち上げをして、そしてその中で、実際そこが正式な協議の場になりますので、それをまず目指しているところでございますが、なかなか現状保護者からの反対がございまして厳しい状況ではあります、それは目標としているところでもあります。時期的にこういう状況になって、来年度からの統合を目標としていますが厳しい状況で、それを知らせる機会があるのかというところでございますが、保護者の皆様、また地域の方の集まりも今後、予定されると思います。その時はその席でももちろんお話をしたい、お伝えをしたいと思いますが、検討委員会を立ち上げれば、当然その中に議員、自治会の代表の方、PTAの役員の方が入りますので、そこでそういった協議を、実際に今年度無理であればどうするのか、その中で協議していきたいというふうに考えております。それから岡委員からご質問がありました跡地活用の意見聴取会、両日とも参加いただいております。ありがとうございます。委員のご指摘のとおり、財政課が主体となってこの検討委員会で協議を進めているところでございます。私も庁内横断的な形で連携をしておりますので、今日いただいた意見ですね、当然お伝えをして、検討委員会の委員さんの視察等の予算が必要であれば予算措置もお願いをして、先進地を視察して、そういった良い事例のノウハウを蓄積できるように、財政課、私ども教育委員会としても支援をしていきたいというふうに考えております。

志賀教育長

はい。今、説明がありましたがいかがでしょうか。吉野委員。

吉野委員	今現在でも、在籍している児童生徒で、来年度自分はこの学校に行くことになるんだろうかと不安に思っている子どもたちもいると思うので、改めて質問がなくても、今年度末で閉校はありえませんかということを、できれば伝えていただきたいなというふうに思いますが、いかがでしょうか。
志賀教育長	教育総務課長。
野仲教育総務課長	はい。ありがとうございます。そうですね。おっしゃるとおりでございます。まずはP T A役員の皆さんにその旨お伝えをして、P T Aから保護者の皆様へお知らせいただく、そういった方策を早急にとりたいと思います。
志賀教育長	よろしいでしょうか。その他ありませんか。 他にないようですので以上で定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

[閉会時刻:午後 3 時 54 分]